

7月19日（金） 終業式の話

今日で、1学期が終わりです。新しい学年になり、みんなでがんばった1学期でした。5月には三社祭があり、びんざらの舞が5年ぶりに校庭に来てくれました。次の日には、みんなで子供神輿をかつぎました。楽しかったですね。

運動会もありました。しっかりと練習して、すばらしい運動会になりましたね。6年生は最後の運動会、思い出に残るものになりましたか。

6月には、水泳が始まりました。今年はあまり中止になることなくプールに入ることができました。プール開きのときに、忘れ物で見学ということがないように、というお話をしましたが、みなさん、しっかりプールでの学習ができましたか。

たくさんがんばった1学期ですが、ここでは、音読のことを紹介します。こんなにたくさんの方が校長室に来て、音読を聞かせてくれました。1つめを合格した人は、157人、2つめの「じゅげむ」を合格した人は、83人もいました。みんな、がんばりましたね。その中で、6年2組の大見さんは、始業式から5日目の4月12日に「じゅげむ」まで終わってしまいました。驚きました。2学期も新しいものが配られますので、がんばりましょう。

さて、この夏は、世界のがんばっているアスリートが集まるオリンピックが、フランスのパリで行われます。日本の時間で、7月27日（土）の2時30分に開会式が始まります。日本とフランスでは、時差があるので、夜遅い時間になってしまいますが、これも、楽しみです。

もう、知っている人も多いと思いますが、パリオリンピックには、台東区出身の選手が出場します。フェンシングという競技の松山恭助選手です。おとなりの金竜小学校出身で、フェンシングは、台東区のリバーサイドスポーツセンターで始めたのだそうです。小学生のときは、校庭でドッジボールをしたり、三社祭で子供神輿をかついだりと、皆さんと同じような小学校生活を送っていたそうです。そのような身近な選手がオリンピックに出るというのは、なんだか、うれしいですね。松山選手は、フェンシングのワールドカップで優勝をしたこともあります。つまり、世界一になったことがあるということです。パリでの活躍が楽しみです。

その他にも、オリンピックの楽しみ方はたくさんあります。自分の好きな競技を見るのも楽しいですし、今まで見たこともないような競技を見るのも楽しいです。いろいろな国の国旗を見たり国歌を聞いたりして、世界の広さを感じるのも楽しいです。4年に1回のオリンピックを、楽しめるといいなあと思っています。

長い夏休みです。一人一人に楽しみ方があると思います。ぜひ、充実した、良い夏休みにしてください。そして、元気に9月2日の始業式に戻ってきてくれることを願っています。